

新井ふじお・10の覚悟

1. 森執行部施策の見直し

水道事業の見直しを北堀秩父市長が公約している今、小鹿野浄水場存続・汚水処理場計画・料金値上げなど再検証・名水の町の誇りを取り戻す

2. 住民生活優先・生きる保障

非課税世帯約3445人の住民に対して生活保護・扶養照会無しの制度を活用、同じ生活を維持・継続する。

3. 地産地消・お金の町内循環

農産物・木材など町内生産物は町内消費してお金の町内循環の仕組みを構築する。消費促進の為にクーポン券発行。

4. 入札制度の見直し・仕事創出

最低落札価格の見直しをして、浮いた予算で事業数を増やす。美しい小鹿野を取戻す農林建設事業創出。

5. 学力向上補修教室設置

学力は勉強時間に比例します、多感期の児童・生徒には授業終了後、帰宅前にその日の復習ができる環境を創設

6. 空き施設で国際交流の推進

空き校舎・施設を利用して国内外の交流を推進する。アメリカ・中国・ベトナム等教室を開放。一校舎で世界巡り。

7. 町長職の免責条例廃止

町長の不条理施策防止の為に、町長の免責条例を廃止。

8. 上野村・神流町と文化観光圏

歴史的に交流の深い隣町村との観光客の人流を増やす。

9. 庁舎立替前に5万円給付

コロナ禍で塗炭の苦しみに耐えている住民の現状を鑑み庁舎立替は5万円給付した後に検討します。住民救済優先

10. 町長報酬50%カット

その分を町活性化・文化芸術推進のアイデア・施策に充当

住民が思う、未来の小鹿野町

<是々非々、しがらみのない熱血漢>

昨今、国から地方まで、政治家の利権に関係する疑惑、責任逃れ、不信をまねく言動が多く見受けられ、血税を預ける住民納税者が置き去りにされています。

今、求められているのは、良識とゆるがない信念を貫きながら、<一般住民と同じ金銭感覚>を持ち、誠実に未来に対処できるパートナーです。

新井ふじおは、利権が一部の強者に偏ることなく、住民が平等に恩恵を受けることができ、未来を担う若者たちの滋養となるよう、小鹿野町を再生します。

どうぞ、新井ふじお後援会にご支援・ご鞭撻を賜りますよう、ご入会をよろしくお願ひします

ご意見をお聞かせ下さい。



新井ふじお後援会報・討議資料 第4号2021年8月吉日

新井ふじお 後援会報 討議資料

TEL 0494-78-0725

〒368-0114 埼玉県秩父郡小鹿野町藤倉2090

携帯電話：090-1855-1408

<http://hujio.sakura.ne.jp>

すみからすみまで
暮らして安心小鹿野町

これ以上
放っておけない
放っておかない

町民ひとり・ひとりの
声をとどく
まちづくり

小鹿野町再生





対応しないと

小鹿野水系の水道水は永遠に飲めなくなります。

北堀市長が広域組合管理者として小鹿野町議会が浄水場存続を議決したことを尊重する旨、7月広域議会で表明しました。この意向を小鹿野町民の意志を改めて示す必要があります。

荒川水系に甚大な災害発生した時の長期断水が心配です。危険回避するには赤平川水系の存続が有効です。以前の異臭騒ぎがあった別所配水系の秩父太田地区、皆野地区には赤平川水系から配水すれば異臭は楷書云うできます。異臭とは風呂、洗濯物の生臭いやカビ臭い臭いです。別所は当時、工業用水道として造られたモノなのです。下水処理については小鹿野水系では個別浄化槽設置で県環境部と補助金対応して安定運営している現状です。

今対応しないと

広域組合に組み込まれると多額で割高な工事と維持経費負担を要求され現在の3倍くらいの個人負担となります。

今しかない

北堀新秩父市長が広域組合の見直しを進めているこれからの4年が重要です。

広域組合管理者・秩父市長が住民感覚で改革・改善を推進している今、小鹿野町民の本当の意志を示す必要があります。



対応しないと

小鹿野町に散在する美しい自然遺産・貴重な歴史的文化資産が放置されて無くなります。

山・川・水・里・自然生物との共生が小鹿野文化の誇り・生命に優しい持続可能な行動指針SDGsが世界基準、これ以上荒廃させません、あるべき形へと復元し保存し魅力を世界に発信します。

空き施設は都会交流・国際交流の拠点に。

小鹿野町民総活躍の仕事を生み出します

この町にはやるべき事が沢山あります
住民の一人ひとりの知恵と力が必要です。
是非お力、お貸してください。

諦めるのはまだ早い、まだ再生の施策はあります。

もったいない・ムダゼロ施策で実行予算3割増、事業・住民サービスに還元

小鹿野町民中心の新基準で生活の底上げ・幸福感の高揚は女性・こどもの安心感にあり

結果を出し、結果責任を取る潔い政治



対応しないと

政治が一部の人間に濫用され、住民の生活が苦しくなっていると考えています。

民主主義の根幹は「**広く議会を興し、万機公論に決すべし**」です住民の意見をよく聞いて行政活動するのが基本です。

この4年間の町政を見ると、しがらみやくされ縁から・公平・公明・公正とはかけ離れた、知人・友人への利益誘導と弱者住民・職員に対するいじめとも言える対応が異常なほど多い。その悪影響が職員のやる気喪失・住民サービスの低下に連鎖しています。

是々非々・しがらみ・くされ縁無き職場

町長以下職員は全体の奉仕者。としての使命を果たすよう行動マニュアルを作成し、住民サービスの効率化を推進します。

毎日1時間以上は町民の声を聞きます。

一つの小さな声、困りごと相談のなかに施策や改善点があります。政策の原点は住民の疑問・質問にあり、

全ては一町民のつぶやきに始まり住民全体の幸福に終わる

みんなで作り上げる町を目指します・

ご意見から経過・結果まで紙面にて公表し全町民で情報共有し今後の指針とします

住民の為の役場を確立する。

